



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

2021-2022

第36回例会

R | テーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

クラブテーマ

心はひとつ One for all, all for one

「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」

会 報

No. 1184

豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：齊藤伸明、副会長：平野正博、幹事：水谷朱美、出席・会報委員長：坂牧博美

令和 4 年 6 月 8 日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA

担当：R 情報・研修・会員選考

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」：近藤 喜典 さん

ロータリーの友 6 月号読みどころ紹介：鈴木 康代 さん

ゲスト なし

出席報告	会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	5月25日修正出席率	ビジター
	52名	47名	8名	10名	78.72%	100%	0名

会長挨拶

齊藤 伸明 会長

骨太の方針 2022 の原案が公表され、その中の歯科関係に生涯を通じた歯科検診の具体的な検討が示されました。厚生労働大臣は「生涯を通じて歯科検診を受けていただく環境を整えることが重要で高齢化が進む中で口腔ケアをしっかりとすることは健康につながる」と述べた。歯周病菌は認知症、糖尿病、心疾患、誤嚥性肺炎等の進行の一因です。丁寧なブラッシング指導や口腔ケア、嚥下リハビリなどを行うことで介護の予防にもなります。

本日のプログラム

『ウケナーさんの紹介と米山奨学生について』

西 崇秀 R 情報・研修・会員選考委員長

米山カウンセラー

本日、ウケナーさんがテスト日に当たってしまい、急遽欠席になりました。後で5分ほどのビデオで自己紹介します。米山奨学金について、1952年に実業家米山梅吉氏（元三菱銀行）により創設。当時は6か国59名。伊豆に記念館があります。今年の米山奨学事業は、900名を受け入れています。奨学生は将来国際社会で活躍する優秀な人財で、社会貢献の担い手を目指します。帰国すると各国に学友会が形成されており社会で活躍していきます。当クラブでは、私が米山奨学生のカウンセラーを受けました。2年間世話係を務めます。建設業と建築工学科で、バレーボールが趣味という共有で切ることがあります。1週間に1度会っていて、バレーボール教室にも参加してくれています。好奇心が旺盛で、行動派。おしゃべり大好き。世話クラブとして、毎月、例会に参加してもらい、奨学



金を受け渡したし、しっかり面倒をみる。コミュニケーションを取って交流を含めてください。既に、子ども達と一緒にバレーボールクラブで練習をしています。通称ウケナー。本名エンフトブシン オンドラハ。宝物が降ってくるという意味。モンゴル出身。趣味はなく、勉強漬けの日々でした。高専の2年間で日本を覚え、現豊橋技術科学大学建設工学科3年生。クラブでバレーボールとバドミントンに所属。趣味カラオケ。住居ゲルには住んでいません。馬にも乗れません。

5分間スピーチ

柳瀬 秀昭 さん

皆さんは、パートナーが大きな病気になったらどうしますか？コロナ禍が始まると同時に、5年生存率2割といわれる「子宮平滑筋肉腫」になった妻。お互いによく調べ、よく話した。その甲斐あって仕事と家庭での妻の役割はスムーズに引き継げた。治療より検査に多くの時間がとられ気持ちが焦った。退職金代わりに生命保険をしっかりと掛けていたので、支払われる金額を見て少し心が落ち着いた。コロナ渦での抗がん剤治療(免疫を下げるもの)が不安だった。妻の肌はボロボロ…なのに、かつらの髪がつつやつやで違和感。最悪のことを考え、コロナ禍でありながらも家族がこっそり会いにきたり、思い出作りの旅行もした。身代わりになってくれたのか、愛犬にも肺がんが見つかり手術して無事助かった。その後肺に見つかり治療。抗がん剤では根治に至らない。最初の町医者判断は大事。医者は気休めというが自社サプリメントのおかげ。今は1年後の検査までと落ち着いています。



原稿：坂牧 博美 さん／写真：長本 康孝 さん